



平成 27 年 4 月 24 日

各 位

会社名 三井造船株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田中 孝雄  
(コード：7003、東証第一部)  
問合せ先 財務経理部長 塩見 裕一  
(TEL 03-3544-3225)

## 連結及び個別決算における損失の計上 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、平成 27 年 3 月期の連結決算において受注工事損失引当金を計上するとともに、平成 27 年 2 月 3 日に公表した通期連結業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。併せて、個別決算における特別損失の計上並びに通期個別業績予想の前期実績値との差異につきましてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結決算における受注工事損失引当金の内容

当社の連結子会社が米国で建設中の化学プラントにおいて、天候不順等を起因とした現場の混乱による納期遅延や、現地の建設労働者不足による労働者賃金の上昇等により多額の工事損失の発生が見込まれることが判明したため、受注工事損失引当金繰入額（売上原価）として約 80 億円を計上いたします。

#### 2. 連結業績予想の修正

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 820,000	百万円 18,000	百万円 22,000	百万円 12,000	円 銭 14.71
今回修正予想（B）	816,000	13,300	14,900	9,500	11.67
増減額（B－A）	△4,000	△4,700	△7,100	△2,500	－
増減率（％）	△0.5	△26.1	△32.3	△20.8	－
（ご参考）前期実績 （平成 26 年 3 月期）	670,067	19,969	26,179	42,854	51.80

#### 修正の理由

売上高はほぼ前回発表予想どおりです。営業利益は上記 1 項に記載の受注工事損失引当金を計上するものの、全体での損益改善等によって損失額を圧縮した結果、47億円程度の減少にとどまる見込みです。経常利益及び当期純利益においても、主に営業利益の減益に伴って前回発表予想を下回る見通しです。

### 3. 個別決算における特別損失の内容

連結子会社において上記1項の損失が発生することに伴い、当該子会社は債務超過となるため、当社個別決算において関係会社株式評価損約6億円及び関係会社事業損失引当金繰入額約75億円を特別損失として計上いたします。なお、これらの損失は連結決算では相殺消去されるため、連結業績には影響いたしません。

### 4. 個別業績予想と前期実績値との差異

平成27年3月期通期個別業績と前期実績値との差異(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (平成26年3月期)	百万円 259,854	百万円 7,493	百万円 10,075	百万円 3,027	円 銭 3.66
当期予想(B)	253,000	3,600	8,600	△1,200	△1.47
増減額(B-A)	△6,854	△3,893	△1,475	△4,227	—
増減率(%)	△2.6	△52.0	△14.6	—	—

#### 差異の理由

売上高は前期並みに推移しましたが、採算の厳しい工事が多く、営業利益は前期を下回る見込みです。経常利益は、受取配当金が増加するものの営業利益の影響を受けて減少し、当期純利益は、上記3項に記載の特別損失の計上により当期純損失に転じる見込みです。

期末配当につきましては、平成26年4月25日に公表したとおり1株当たり2円とさせていただく予定です。

以上